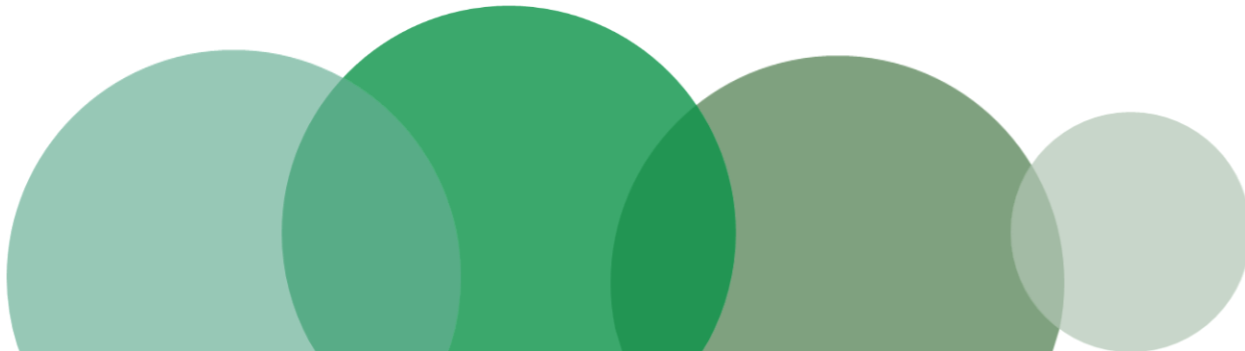


#### 4.健康危機管理(災害・感染症)

# 感染症危機時の受援体制に係る 統括保健師及び総マネの対応について

---

公開:2026年4月





## 本講義の狙い

- 紹介するエピソードを通じて受講者自身の経験や業務に結びつけながら振り返りができる
- 受講者が所属する自治体や所属部署での感染症発生時における受援に係る内容、課題や改善点を整理することができる

※本教材で紹介するエピソードは、複数の自治体へのインタビューをもとに作成したフィクションです。

※都道府県編として、都道府県の統括保健師等にスポットが当てられていますが、都道府県と市町村は互いに支援内容や役割を学ぶことが大切です。そのため、市町村に所属する方も積極的にご覧ください。

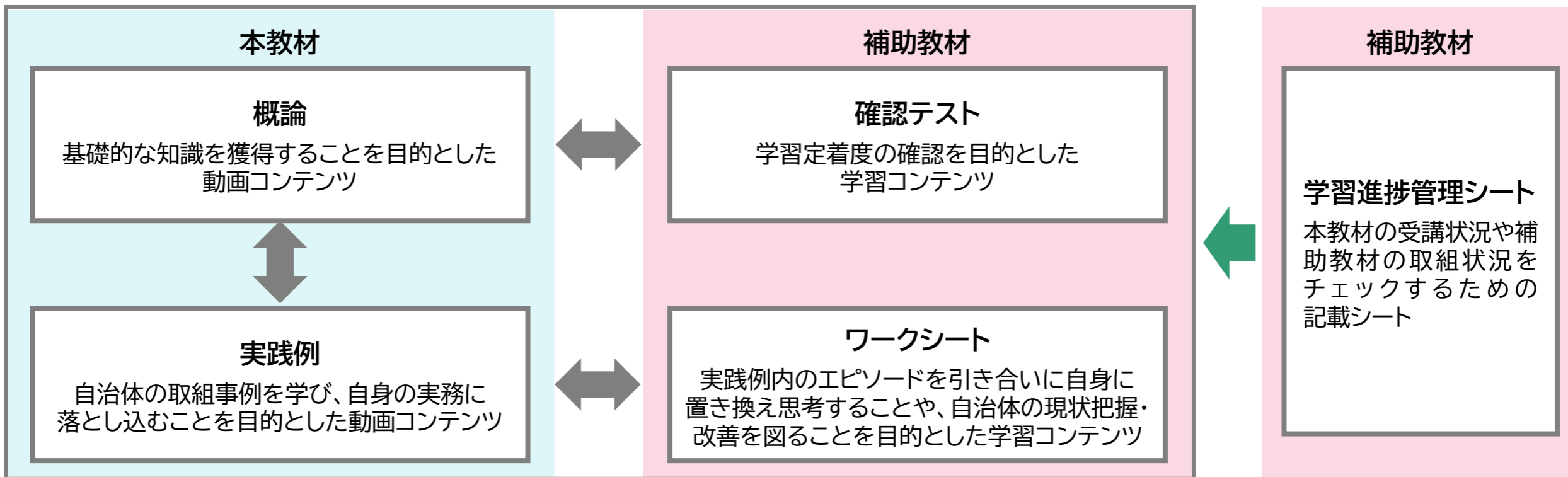
※本教材で紹介するエピソードは都道府県による市町村支援の一例であり、エピソード内の取組以外にも支援の取組はございます。

# 本教材とワークシートの関係性

## 本教材の学習のヒント

学習効果をより高めるために、「受講の手引き」に掲載している「ワークシート」への記入もしくは目を通してから本教材をご視聴いただくことができます。

もちろん、本教材視聴後に「ワークシート」に取り組んでいただくことでも学習効果は期待されます。



# 本講義の内容

---

- 関連する他コース・教材—————5
- 用語の定義—————7
- 統括保健師編—————8
  - 登場人物・自治体紹介
  - 本教材の着目ポイント
  - 新型コロナ県内1例目発生
  - 保健所への職員派遣に係る調整
  - 応援職員の拡充(管内市町村・人材派遣会社)
  - 市町村・看護系大学・人材バンクからの保健師応援
  - 他都道府県からの保健師・他専門職応援
  - 5類感染症への移行と今後の備え
- 総マネ編—————17
  - 登場人物・自治体紹介
  - 本教材の着目ポイント
  - 新型コロナ管内1例目発生
  - 保健所長からの指示
  - 係内の業務整理、隣の係からの保健師の応援
  - 他職種を巻き込んだ保健所全所体制
  - 体制の拡大、指揮命令系統の混乱と保健所体制の再整備
  - 5類感染症への移行と今後の備え

## 関連する他コース・教材※

- 4.健康危機管理(災害・感染症)
  - 4-2.健康危機時の保健活動に関する法制度②
    - IHEAT……………9
    - IHEATの運用について……………10
  - 4-3.健康危機に備えた計画策定等による体制整備
    - 保健所における健康危機対処計画(感染症編)とは……………8
    - 保健所における健康危機対処計画(感染症編)の記載内容……………9
    - 保健所の健康危機対処計画とBCPとの関係……………12
    - 受援計画策定への保健師の関与について……………15

※「自治体保健師のマネジメント能力向上のためのeラーニング」のコース・教材を指します。

## 関連する他コース・教材※

- 4.健康危機管理(災害・感染症)
  - 4-5. 受援方針の判断と指揮調整①
    - 受援体制の整備(平時の準備)—————9
  - 4-6. 受援方針の判断と指揮調整②
    - 受援のプロセス(有事の対応)—————10

※「自治体保健師のマネジメント能力向上のためのeラーニング」のコース・教材を指します。

## 用語の定義

用語	定義
新型コロナ	「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)」を左記のとおり表記する。
総マネ	「保健所における総合的なマネジメントを担う保健師」を左記のとおり表記する。
疫学調査	「積極的疫学調査」を左記のとおり表記する。



# 統括保健師編

---

※本編と「総マネ編」における時系列や出来事等は連動していません。

# 登場人物・自治体紹介

## ● 主な登場人物

イラスト	登場人物	主な特徴
	主人公:統括保健師	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ A県の本庁保健衛生課所属2年目の統括保健師。課長級の管理職。</li> <li>・ 過去に保健所で感染症業務を担当。食中毒やノロウイルス等の集団感染対応の経験がある。</li> </ul>
	総マネ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ A県のB保健所にて総マネの立場となっている保健師。</li> <li>・ 新型コロナウイルス感染症の県内1例目の発生届の対応に従事。</li> </ul>
No Image	本庁の人事担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ A県の人事部署の担当者。</li> <li>・ 主人公が保健所への応援を検討する際に相談を持ち掛けられともに検討。</li> </ul>

## ● 自治体の特徴

種別	規模等
A県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 管内に一般市町村のほか3つの保健所設置市を抱える。人口規模としては比較的大規模。</li> </ul>

## 本教材の着目ポイント



ポイント!

- 教材中のエピソードの各所でこの「ポイントマーク」が表示されることがあります。紹介するエピソード中で主人公がとった行動や判断プロセスを引き合いに「自分ならどうするか」といったことを考えていただきたい場面で表示されます。
- 「ポイントマーク」表示場面で考えていただきたい問いは以下の通りです。この問いは「ワークシート」にも掲載しておりますので記載しながら視聴を進めることも可能です。

- 都道府県内1例目発生届受領後の初動について、あなたが主人公の立場なら各保健所の総マネに対しどのような指示や声かけをしますか。
- 必ずしも専門職ではない応援職員からの理解と協力を得るため、あなたが主人公の立場ならどのような行動をしますか。
- 応援職員の拡充の見極めにあたり、あなたが主人公の立場なら保健所や応援職員に関していつどのような情報を入手しますか。
- 大学や他自治体から保健師資格を持つ人材が応援に入ることは、保健師業務や患者支援に対してどのような効果が考えられますか。  
応援職員数増加に伴う保健所の負担軽減のため、あなたが主人公の立場ならどのように支援しますか。
- 他都道府県への応援派遣要請や割当先の検討に向けて、あなたが主人公の立場なら本庁や保健所からいつどのような情報を収集しますか。  
要請を引き受ける都道府県にとって、応援派遣経験はどのような効果があると考えられますか。

## 新型コロナ県内1例目発生



主人公:本庁統括保健師

- A県本庁 保健衛生課
- 統括保健師として2年目
- 統括保健師 課長級管理職
- 過去に保健所にて感染症業務に従事
- 食中毒やノロウイルス等の  
集団感染対応にあたった経験

# 新型コロナ県内1例目発生



主人公:本庁統括保健師

- 他県において初めて新型コロナウイルス感染症が市中感染で確認された
- 管内B保健所の総マネから「新型コロナウイルス感染症疑いの患者がいる。」



総マネ

# 新型コロナウイルス県内1例目発生



主人公:本庁統括保健師

いまは、感染症対策課から指示をもらい、医療機関に疑似症として発生届を送るようお願いしたところです。いま、黒塗りされたところの情報を確認するため、医師からの電話の折り返し待ちです。

他の保健所の総マネにも注意喚起をしたいので、落ち着いたら状況報告をお願いします。



総マネ

# 新型コロナウイルス県内1例目発生



ポイント!



主人公:本庁統括保健師

まずは落ち着いて。患者さんはどんな方ですか。

他県から仕事で来ていた40歳の女性です。  
熱っぽいということで夜間にホテルから近い大学病院を受診したところ、  
疑似症と診断されました。

いま、担当課の医師と保健師が、病院から回収した検体を衛生研究所に  
運んでいます。衛生研究所からは検査結果は早くても明日の夜になると  
聞いています。

現在は疑似症と診断した病院の陰圧室に入室中です。主治医からは、  
感染症指定病院への搬送を依頼されており、この件は感染症対策課に  
相談しています。



総マネ

# 新型コロナ県内1例目発生



ポイント!

患者さんの病状は？

さきほど面会してきたのですが、38度の発熱、咳などの症状はありますが意識は鮮明で呼吸苦なし、会話のやりとりもできています。

感染源は？

同居の父親が、先週海外出張から帰国し、風邪症状があるとのことでした。その背景もあって先生はすぐに疑似症として届け出をされたようです。

濃厚接触者である同居家族は県外在住ですので、他の感染症対応同様、当該都道府県宛ての依頼文書を本庁に送るよう指示が出ています。

その他、職場や友人などについては、本庁に濃厚接触者の定義を今一度確認しながら対応を進めています。

ありがとう。引き続き感染症対策課の指示を受けるように。あちらの課長ともやりとりをしているので困り事があればいつでも連絡してください。

主人公:本庁統括保健師

総マネ

## 保健所への職員派遣に係る調整

- 感染症対策課へ応援に入り、各支援チーム(県民相談窓口チーム、物資調整チーム等)への助言や職員からの相談を受ける立場となる
- 同時に統括保健師として本庁や各保健所の保健師の状況を日々キャッチ
- 各保健所の総マネに対し、優先業務以外の通常業務について保健所長と調整するよう指示
- 本庁や、保健所以外の出先機関の他職種職員による保健所応援について上司へ進言、調整に奔走



ポイント!



主人公:本庁統括保健師

## 保健所への職員派遣に係る調整

- 感染症対策課へ応援に入り、各支援チーム(県民相談窓口チーム、物資調整チーム等)への助言や職員からの相談を受ける立場となる
- 同時に統括保健師として本庁や各保健所の保健師の状況を日々キャッチ
- 各保健所の総マネに対し、優先業務以外の通常業務について保健所長と調整するよう指示
- 本庁や、保健所以外の出先機関の他職種職員による保健所応援について上司へ進言、調整に奔走



ポイント!

### 各部署の管理職への協力要請

私は保健所の悲痛な声を直で聞いていたため応援派遣への気持ちがとても強かったのですが、業務に感染症が関係しない部署の職員の方々にとっては、テレビで報道されている情報ベースでしか情報が入ってこないため、いきなり私と同じ気持ちになるというのは難しかったらうと思います。

ですが、保健所に応援に入っていた職員の方々、所属部署に戻った後に現場の状況を報告してくださったおかげで、各部署からたくさんの応援をいただくことができました。



主人公:本庁統括保健師

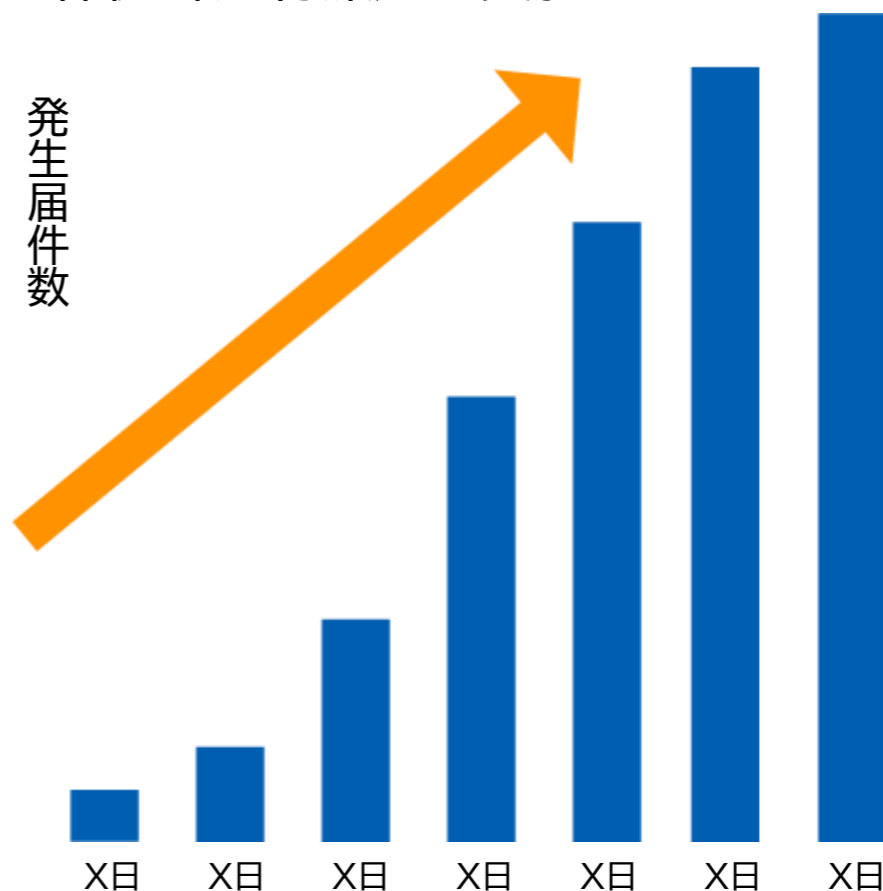
## 応援職員の拡充(管内市町村・人材派遣会社)



ポイント!

- 発生届が提出された日に患者へ電話ができていない、いわゆる陽性発覚から早期に接触ができていない状況
- 応援職員に依頼できるケース:  
記録様式の見直し、疫学調査後の保健師への報告をスキーム化する工夫をしながら応援職員で対応
- 応援職員に依頼できないケース:  
重症化リスクを抱えている患者対応であり専門性が必要なため、保健師の追加応援が必要

- 応援人材確保のための人事部署との相談
- 管内市町村への応援打診、人材派遣会社からの保健師人材派遣を実施



## 市町村・看護系大学・人材バンクからの保健師応援

- 発生数の急増、保健所のマンパワー不足を踏まえ保健所設置市にも応援派遣要望を照会
- 管内市町村に加え、県内看護系大学や人材バンクにも併せて応援要請
- 保健師職の応援は、専門職のマンパワー確保に加え、保健活動の質向上に寄与

◎ 県で応援派遣要請状況を  
集約・管理した場合

どの職種がどの保健所で  
どれだけ必要なのかが網羅的  
に把握可能

県・保健所設置市・一般市町村・  
看護系大学間での情報連携が  
でき連携強化

⊘ 県で応援派遣要請状況を  
集約・管理しなかった場合

管内市町村・看護系大学に県・  
保健所設置市からの個別要請  
が入り対応が煩雑

管内市町村・看護系大学が要  
請のあった順に応援派遣対応  
をし、真にひっ迫している保健  
所への応援派遣が困難

### 応援派遣に係る保健所負担削減の工夫

各保健所に過度な負担が掛からないよう、本庁でオリエンテーション資料を作成し、録画することで、派遣者がどこに派遣されても、動画として視聴できるようにしたことが効果的だったと思います。

各保健所で組織体制や活動フローは異なっていたため、オリエンテーションではあくまでも共通知識である新型コロナウイルスの基礎知識や保健師の役割を伝えることにとどめるようにしました。



主人公：本庁統括保健師



ポイント！

# 市町村・看護系大学・人材バンクからの保健師応援

- 発生数の急増、保健所のマンパワー不足を踏まえ保健所設置市にも応援派遣要望を照会
- 管内市町村に加え、県内看護系大学や人材バンクにも併せて応援要請
- 保健師職の応援は、専門職のマンパワー確保に加え、保健活動の質向上に寄与

◎ 県で応援派遣要請状況を  
集約・管理した場合

どの職種がどの保健所で  
どれだけ必要なのかが網羅的  
に把握可能

県・保健所設置市・一般市町村・  
看護系大学間での情報連携が  
でき連携強化

⊘ 県で応援派遣要請状況を  
集約・管理しなかった場合

管内市町村・看護系大学に県・  
保健所設置市からの個別要請  
が入り対応が煩雑

管内市町村・看護系大学が要  
請のあった順に応援派遣対応  
をし、真にひっ迫している保健  
所への応援派遣が困難

## 県内市町村・看護系大学からの応援

市町村の保健師からは各地域で独自に行われていた新型コロナに特化した支援についての情報提供があり、その地域の住民に支援情報を案内することができたり、大学の先生からは学術的知見に基づく助言をいただいたりしました。

この応援要請は、保健師マンパワーの確保だけではなく、保健活動の質向上にも繋がる結果となりました。



主人公：本庁統括保健師



ポイント！

## 他都道府県からの保健師・他専門職応援

- 厚生労働省から「他都道府県からの応援の必要性」について照会
- 第一報は人事部署に入ったが、以前の応援要請に係るやり取りもあり即座に情報共有
- 複数の県から保健師やその他の専門職が派遣

### 専門職が派遣されたことの重要性

県外からの応援職員の中には新型コロナの疫学調査を実施したことがない方もいましたが、同じ専門職として即座に順応していただいたり、保健師同士で共通背景のもと相談出来たりと大変有難かったです。



主人公：本庁統括保健師



ポイント!

## 他都道府県からの保健師・他専門職応援

- 厚生労働省から「他都道府県からの応援の必要性」について照会
- 第一報は人事部署に入ったが、以前の応援要請に係るやり取りもあり即座に情報共有
- 複数の県から保健師やその他の専門職が派遣

### A県での応援経験が他県でも糧に

応援派遣に協力いただいた県については、この応援派遣を通して受援体制構築や支援内容を学び、自身の県での対応に活かしていたことを後に知りました。

応援派遣に来ていただき申し訳ない気持ちもありましたが、この応援経験が少しでも役立っていたようでよかったです。



主人公：本庁統括保健師



ポイント!

## 5類感染症への移行と今後の備え

本庁・保健所連絡会を半年に1回開催



平時・健康危機時 役割分担を明文化



当時の振り返りと今後の備え

私が生の経験で捉えた課題を後継にしっかりと引き継げるよう備えておくことが重要だと思っています。今は記憶も新しく、まだ高い危機感を持っていますが、あと数年後にはどうなっているでしょう。

私には当時、既存の計画の存在をすっかり失念してしまっていたという反省があります。

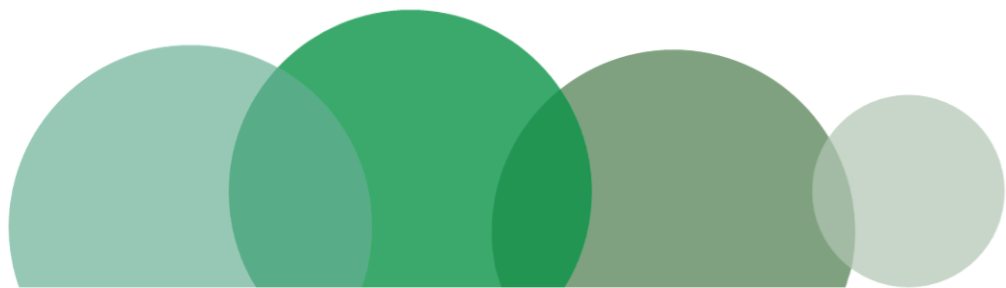
県の新型インフルエンザ等対策行動計画や予防計画、健康危機対処計画や保健所の対応マニュアルの見直し、研修を通じた訓練の実施等、当時の経験を踏まえ、しっかりと結びつけていきたいと思っています。



主人公:本庁統括保健師

# 総マネ編





---



※本編と「統括保健師編」における時系列や出来事等は連動していません。

## 登場人物・自治体紹介

- 主な登場人物

イラスト	登場人物	主な特徴
	主人公 B保健所所属の総マネ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• A県のB保健所に所属する保健師。課長級の管理職。</li> <li>• 保健所内では一番経験年数が長く、総マネの立場。</li> </ul>
	係長	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主人公と同じ係に所属する中堅保健師。係長級。</li> <li>• 過去に感染症の集団感染の対応経験があり、新型コロナ対応の現場指揮を任される。</li> </ul>
	係内の若手保健師A	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主人公と同じ係に所属する若手保健師。感染症業務担当。</li> <li>• 若手ゆえ新興感染症対応に不慣れのため係長とともに対応にあたる。</li> </ul>
	保健所長	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 主人公が所属する保健所の所長。公衆衛生医師。</li> <li>• 新型コロナを含む保健所全体の指揮決定権をもつ。保健所の体制の見直し、応援要請等を指示する。</li> </ul>

# 本教材の着目ポイント



ポイント!

- 教材中のエピソードの各所でこの「ポイントマーク」が表示されることがあります。紹介するエピソード中で主人公がとった行動や判断プロセスを引き合いに「自分ならどうするか」といったことを考えていただきたい場面が表示されます。
- 「ポイントマーク」表示場面で考えていただきたい問いは以下の通りです。この問いは「ワークシート」にも掲載しておりますので記載しながら視聴を進めることも可能です。

- 管内1例目発生以降の係内の患者支援体制整備にあたり、あなたが主人公の立場ならどのような対応・整備をしますか。  
対応の長期化を見据えるうえで、あなたが主人公の立場なら経験が少ない保健師にどのようなサポートが必要だと考えますか。
- 係内の業務整理を進めるため、あなたが主人公の立場ならどのような情報・状況把握のもと保健所長へ進言しますか。
- 隣系の保健師から応援協力を受けるにあたり、あなたが主人公の立場なら隣系の責任者と応援要請時・期間中それぞれで何をどのように調整しますか。
- 新型コロナ対応に疲弊する保健師の負荷軽減策として、あなたが主人公の立場ならどのような対策・工夫をとりますか。
- 保健師職以外の職種の職員からの応援協力を受けるにあたり、あなたが主人公の立場ならどのようなサポート・体制上の工夫をとりますか。  
多職種・大人数が関与するにあたり、あなたが主人公の立場なら患者の安全や支援の質が確保されるようなことに留意しますか。

## 登場人物・自治体紹介

- 自治体の特徴

種類	規模等
A県	・ 一般市町村のほか3つの保健所設置市を抱え、人口規模としては比較的大規模。
B保健所	・ 主人公が所属する保健所は本庁から少し地理的距離がある。1市3町1村を管轄。

# 新型コロナ管内1例目発生



若手保健師  
感染症業務担当



主人公  
B保健所所属の総マネ



係長  
特定の業務は持たず  
マネジメント業務が主

- 新型コロナは未知の感染症かつA県における患者対応のフローが十分に定まっていない
- 感染症業務主担当の若手保健師は新興感染症への対応経験なし



過去に集団感染の対応経験がある係長に  
対応を任せるため、職員の集合を指示。

## 保健所長からの指示



保健所長

- 新興感染症は長期戦になる
- 対応する保健師の心身を守るように！

- 覚悟を決めて対応しよう
- でも正直実感が・・・



ポイント！



主人公  
B保健所所属の総マネ

# 係内の業務整理、隣の係からの保健師の応援

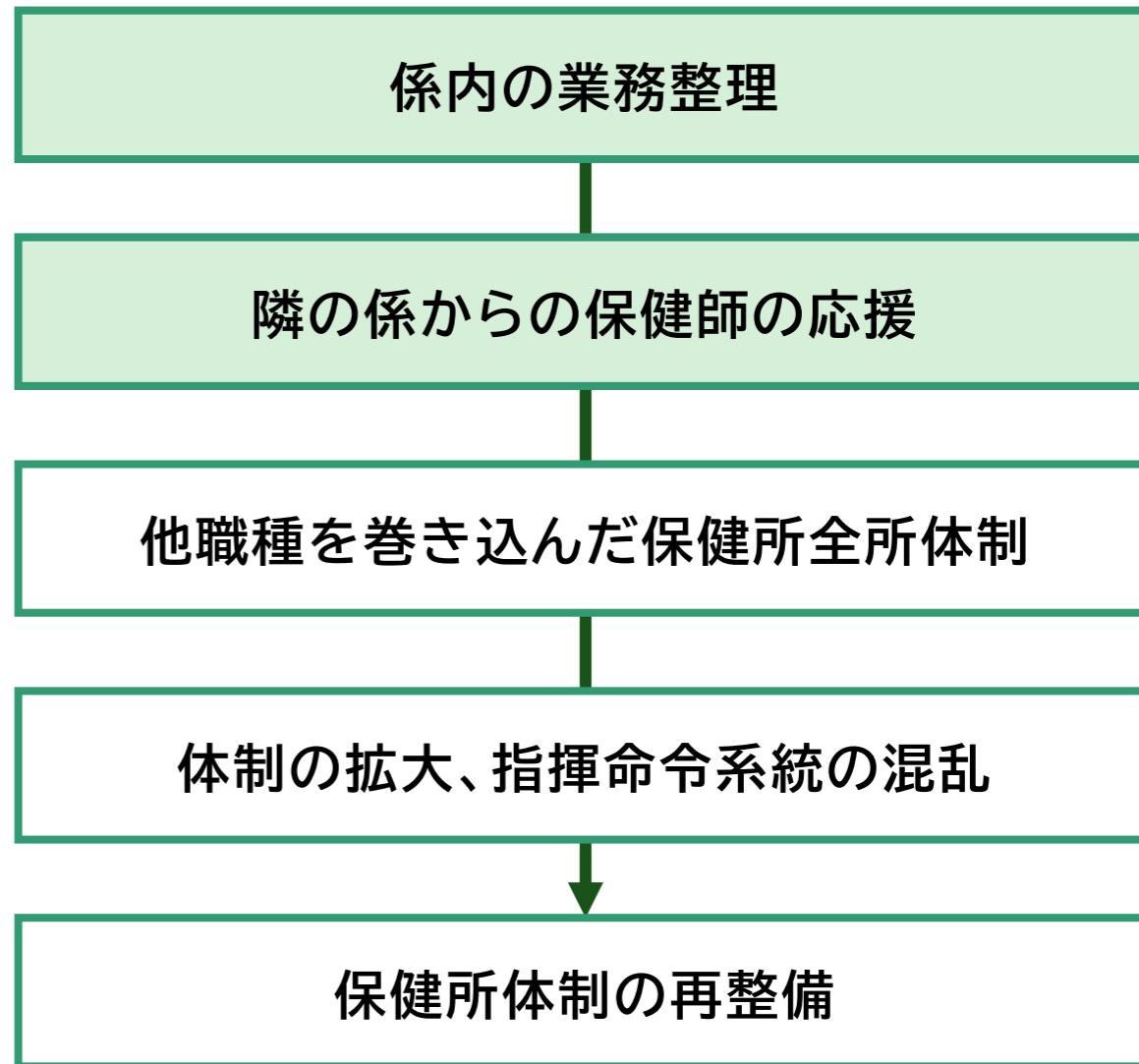


急速に増加する感染者対応にマンパワーを傾ける必要がある。

連日の深夜対応。  
このままだと初動の遅れ、住民の重症化を招くリスクがある。



主人公  
B保健所所属の総マネ



# 他職種を巻き込んだ保健所全所体制

- 「保健所全所体制」宣言の主な内容
  - 一部の法令業務を除き保健所を挙げて新型コロナ対応に取り組むこと
  - 事務職、薬剤師、獣医師等職種関係なく、保健師をサポートすること
  - 応援職員は疫学調査のうち、重症化リスクの低い患者を担当すること

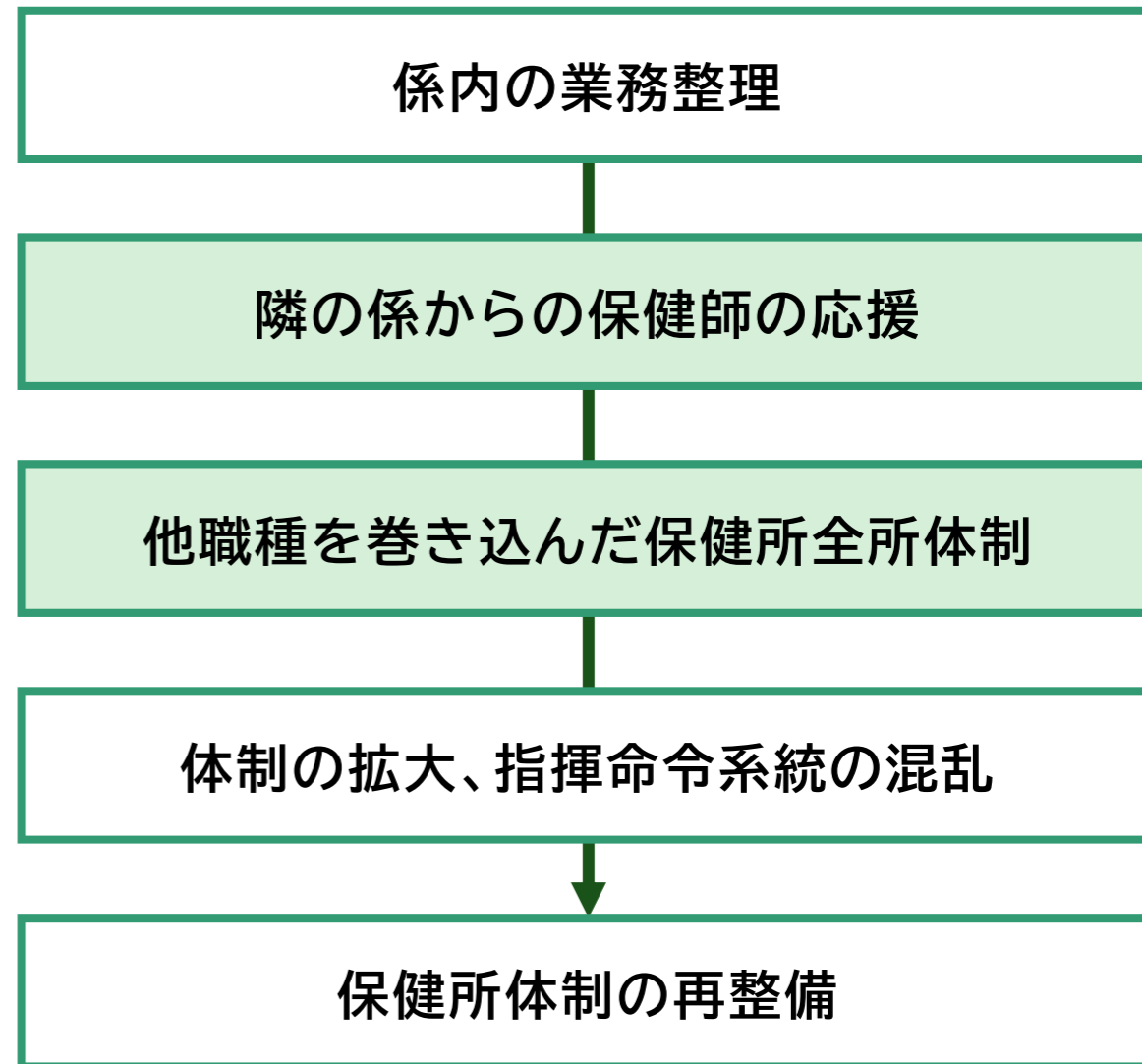


主人公  
B保健所所属の総マネ

彼女は新型コロナ対応をととても頑張ってくれていましたし、今後を期待される保健師でしたので、引き留めたい気持ちで一杯でした。

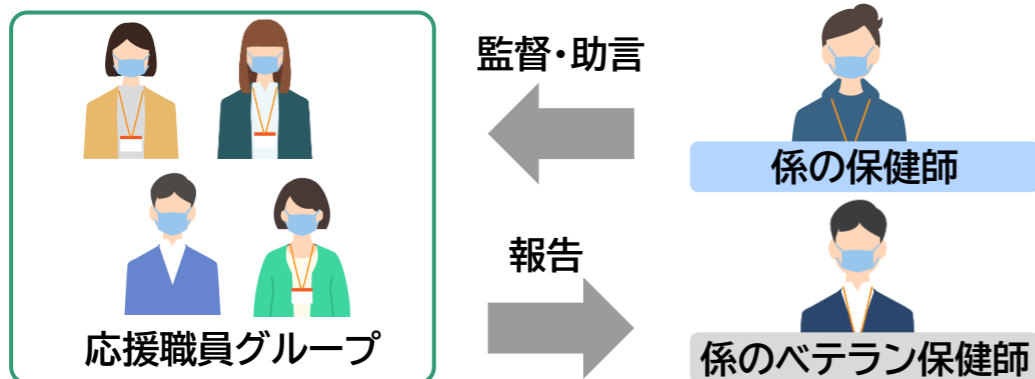


ポイント!



# 体制の拡大、指揮命令系統の混乱と保健所体制の再整備

## 応援職員内でフォローする仕組み



### 保健師が担うべき業務

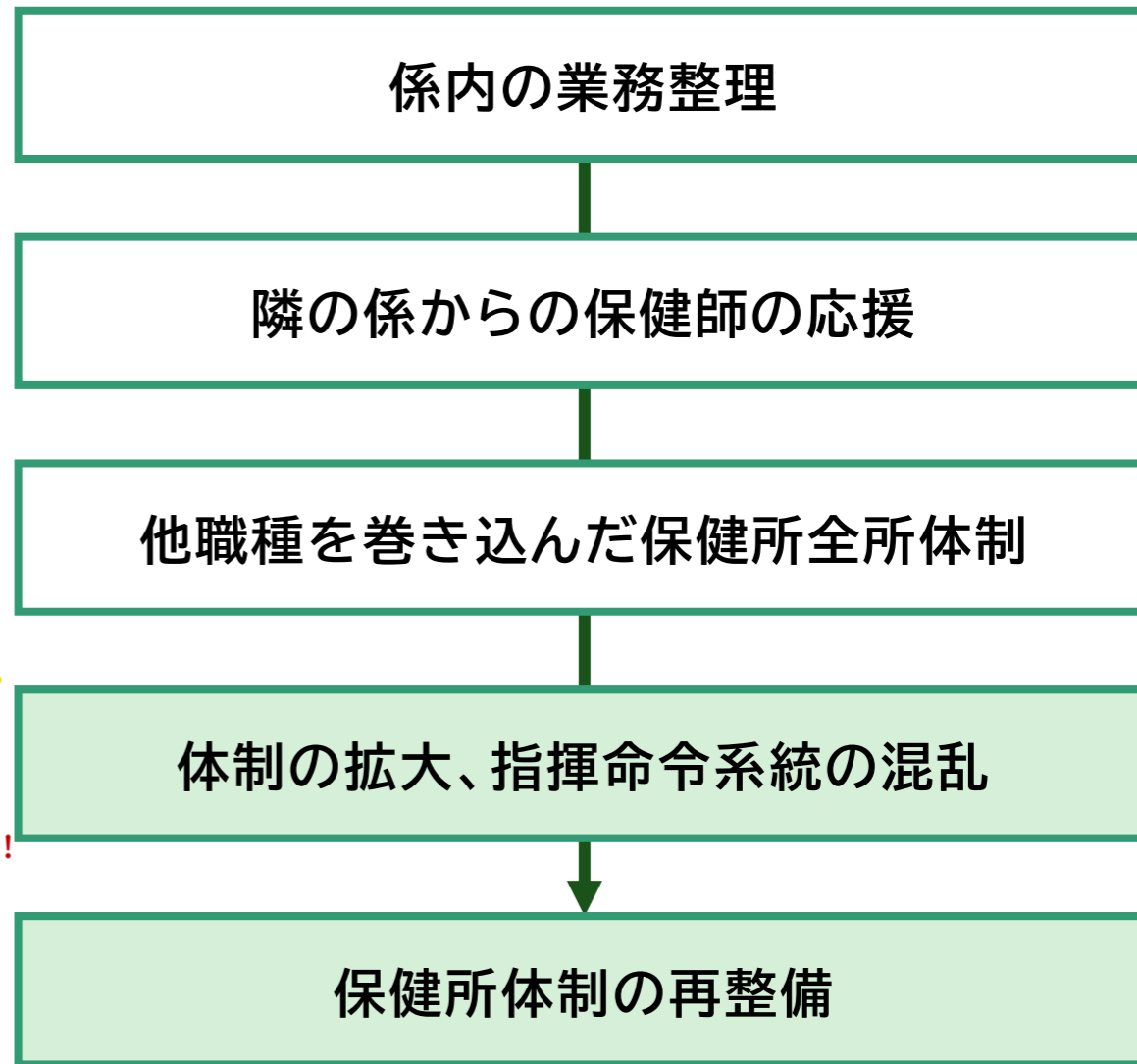
- 応援保健師への直接指示・引継
- 施設調査
- 検査対応
- 入院調整

### 応援職員が担うことが可能な業務

- 疫学調査
- 健康管理



ポイント!



## 5類感染症への移行と今後の備え



主人公  
B保健所所属の総マネ

- 新型コロナ患者が最初に県内で発生してから約3年後
- 保健師に話を聞いたり、応援職員にアンケートを実施
- 課題を洗い出すとともに、これまでの心情を吐き出してもらう機会

## 5類感染症への移行と今後の備え



現在は私は既に保健所を離れてしまいましたが、保健所では健康危機対処危機計画の見直しのもと所内訓練を実施しており、次のパンデミック発生に備え、全所的な体制整備につとめているそうです。

行政職員には異動がつきものですので、後任の総マネにしっかり引き継ぎを行いました。

後任の総マネからは、保健所内の管理職会議の場で、有事の際の体制構築への協力を必ず伝えているという話を聞いています。



主人公  
B保健所所属の総マネ